

2 県協号外  
令和 2 年（2020 年）11 月 16 日

県内 N P O 法人代表者 様

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部  
本部長 阿 部 守 一

県内全域に「新型コロナウイルス注意報」を、長野圏域に「新型コロナウイルス特別警報」を発出したことに伴うメッセージの周知について（依頼）

県内において新型コロナウイルスの感染者が急増しており、長野県の直近 1 週間（11 月 7 日～11 月 13 日）の新規感染者数は 91 人、人口 10 万人当たりでは 4.46 人（過去最多）となりました。さらに、県内 10 圏域中 8 圏域で感染者が確認されており、今後の感染状況に注意が必要なため、長野県全域（松本・長野・北信の 3 圏域を除く）の感染警戒レベルをレベル 2 に引き上げ、全県に「新型コロナウイルス注意報」を発出しました。

また、長野圏域においては直近 1 週間（11 月 7 日～11 月 13 日）の新規感染者は 65 人となり、人口 10 万人当たり 12.30 人と人口 10 万人当たり 10.0 人を超えました。これは、長野県新型コロナウイルス感染症・感染警戒レベルにおける圏域をレベル 4 に引き上げる目安となる基準に該当し、また、クラスターや感染経路が不明の事例などのリスクの高い事例が発生しており、「感染が拡大しつつあり、特に警戒が必要」な状態であると認められることから、長野圏域の感染警戒レベルをレベル 4 に引き上げ、「新型コロナウイルス特別警報」を発出しました。

つきましては、別添メッセージについて、御承知いただくとともに、引き続き、貴組織における感染防止対策に万全を期してください。

また、関連する情報は、県ホームページに掲載していますので参考にしてください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyodo-npo/kyodo/coronavirus.html>

担 当	県民文化部県民協働課協働・N P O 係 保科千丈（課長） 菅沼 淳（担当）
電 話	026-235-7189（直通）
F A X	026-235-7258
E メール	kyodo-npo@pref.nagano.lg.jp

# 長野県全域に「新型コロナウイルス注意報」を発出するとともに 長野圏域に「新型コロナウイルス特別警報」を発出します

令和2年11月14日

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部

## 1 趣旨

県内において新型コロナウイルスの感染者が急増しており、長野県の直近1週間（11月7日～11月13日）の新規感染者数は91人、人口10万人当たりでは4.46人（過去最多）となりました。さらに、県内10圏域中8圏域で感染者が確認されており、今後の感染状況に注意が必要なため、長野県全域の感染警戒レベルをレベル2に引き上げ、全県に「新型コロナウイルス注意報」を発出します。

また、長野圏域においては直近1週間（11月7日～11月13日）の新規感染者は65人となり、人口10万人当たり12.30人と人口10万人当たり10.0人を超えました。これは、長野県新型コロナウイルス感染症・感染警戒レベルにおける圏域をレベル4に引き上げる目安となる基準に該当し、また、クラスターや感染経路が不明の事例などのリスクの高い事例が発生しており、「感染が拡大しつつあり、特に警戒が必要」な状態であると認められます。

したがって、長野圏域の感染警戒レベルをレベル4に引き上げ、「新型コロナウイルス特別警報」を発出します。

（なお、特措法の根拠規定を記載した取組以外は、長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例（令和2年長野県条例第25号）第5条に基づく感染症対策として実施するものです。）

## 2 長野県全域における「新型コロナウイルス注意報」について

県民及び事業者の皆様は、感染拡大防止のお願い（別紙のとおり）を遵守してください。また、県として、感染事例に係る濃厚接触者の把握と全員検査に加え、接触者についても幅広く検査対象として検査を実施することで感染の封じ込めを図ってまいります。

## 3 長野圏域における県の対策強化について

長野圏域におけるさらなる感染拡大を防ぐため、長野圏域にお住まいの方、訪問される方、事業者の皆様は、県の対策にご協力をお願いします。

- ① クラスター対策のさらなる徹底を行います
- ② 感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底するとともに、遵守していない接待を伴う飲食店等※の利用を控えるよう要請します ※別表のとおり
- ③ 保健所設置市である長野市と連携して感染症対策を強化します

### ① クラスター対策のさらなる徹底を行います

長野市と協力し、濃厚接触者の把握と全員検査に加え、接触者についても幅広く検査対象として検査を実施するとともに、クラスター対策チーム（CCT-Nagano）を機動的に派遣するほか迅速に入院・入所が進むよう取り組みます。

**② 感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底するとともに、遵守していない接待を伴う飲食店等の利用を控えるよう要請します** **(特措法第 24 条第 9 項)**

長野市と連携して、事業者の皆様にも、感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底するとともに、対策を講じていることを店頭及び店内に掲示してお客様に協力を呼びかけるよう要請します。

また、接待を伴う飲食店等を利用する場合は、店内における対人距離の確保、マスクの着用、施設の換気・消毒などの対策や「新型コロナウイルス対策宣言」等の実施などを確認し、感染拡大予防ガイドラインを遵守していない店の利用を控えるよう、長野圏域にお住まいの方や訪問される方に要請します。

**③ 保健所設置市である長野市と連携して感染症対策を強化します**

長野市と連携して、専門家の意見を聴きながら、PCR等検査の積極的な実施や積極的疫学調査の体制強化など取組の充実を図ってまいります。

現在は、徹底的な感染防止策を講じつつ、社会経済活動との両立を図るために全力を尽くしていく段階です。このため、県民の皆様には過度に活動自粛を行うことなく、基本的な感染防止策を徹底していただくとともに、県が行う対策にご協力いただくようお願いいたします。

また、患者・感染者、医療機関や福祉施設等で治療等に携わっている方々、交通機関や物流など県民生活の維持に必要な業務に従事されている方々やその家族に対し、人権侵害が起きないように配慮いただくとともに、感染拡大している地域に居住する方々や当該地域と行き来されている方々に対し、不当な差別的取扱いや誹謗中傷を行わないようお願いいたします。

県では、市町村等と連携してまん延防止のための対策や医療提供体制及び検査体制の充実を一層推進するとともに、県民の皆様への働きかけを徹底してまいります。

県民皆で力を合わせこの難局を乗り越えていきましょう。

## 接待を伴う飲食店等

種類	施設	要請内容
接待を伴う 飲食店等※1	キャバレー	感染拡大予防ガイドラインを遵守して いない接待を伴う飲食店等の利用を控 えるよう要請
	ナイトクラブ	
	ダンスホール	
	スナック※2	
	バー※2	
	ダーツバー※2	
	パブ※2	
	性風俗店	
	ライブハウス	

※1 新型インフルエンザ等対策特別措置法施行令第11条第1項第11号の遊興施設等に  
あたるもの

※2 接待を伴うものに限る

## 感染拡大防止のお願い

- ① 信州版「新たな日常のすゝめ」に沿った行動を徹底してください
  - ・会食、飲み会では感染リスクの高い行動を避けるよう努めてください
  - ・店舗等の講じている感染防止策にご協力ください
- ② 感染者が多数発生している地域との往来に当たっては十分ご注意ください
- ③ 発熱等の症状があり、心配な時は速やかに保健所等に電話でご相談ください
  - ・家庭内での感染にも留意してください
- ④ 事業所での対策の徹底をお願いします
  - ・休憩時間など居場所の切り替わりによる気の緩みや環境変化にご注意ください
  - ・感染拡大予防ガイドラインを遵守するよう努めてください

## ① 信州版「新たな日常のすゝめ」に沿った行動を徹底してください

新型コロナウイルス感染症が、飛沫や接触によりウイルスが目・鼻・口から入って感染することを踏まえ、感染を防止するための行動を自ら考え、実践するようお願いいたします。

感染防止の3つの基本（身体的距離の確保、人混み等でのマスク着用、手洗い・手指消毒）を徹底するとともに、クラスター（集団感染）発生リスクが高い「3つの密」を回避し、毎日の健康チェックを欠かさず行うなど、信州版「新たな日常のすゝめ」に沿った行動を徹底してください。高齢者など重症化リスクが高い方は、特にご留意ください。

特に、会食及び飲み会については、当県においても感染例が確認されていることから、「3密」になりやすい場での多人数による実施や、長時間に及ぶ会食、大声を出す行動等を控えるなど、感染リスクが高い行動を避けるように努めてください。

また、店舗等を利用する場合は、マナーとしてマスクを着用するとともに、手指の消毒など店舗等の講じている感染予防策にご協力ください。

## ② 感染者が多数発生している地域との往来に当たっては十分ご注意ください

県外の感染者が多い地域との往来によって感染が生じ、それが家庭等において広がった事例がみられます。

感染者が多数発生している地域との往来に当たっては、業種別ガイドラインを遵守していない接待を伴う飲食店等、クラスター発生のおそれのある場所への訪問を控えるなど、慎重な行動をお願いします。

## ③ 発熱等の症状があり、心配な時は速やかに保健所等に電話でご相談ください

新型コロナウイルス感染症の初期の症状は、風邪と見分けが付きません。定期的な検温など健康観察を行っていただくとともに、発熱等の症状がある場合には外出を控え、心配な時は速やかに保健所やかかりつけ医に電話でご相談ください。

また、医療機関内における感染防止のため、直接医療機関を受診することは避けてください。

なお、ご家族の方に発熱等の症状がある場合は、食事や寝る部屋を分け、マスクをつけていただき、家庭内での感染を防止するための取組をお願いします。また、手で触れる共用部分を消毒するなどの対策もお願いします。

#### ④ 事業所での対策の徹底をお願いします

- (1) 不特定多数の方が利用する事業所にあつては職場における感染拡大防止について改めて徹底いただくとともに、従業員お一人お一人に感染予防のための行動を促していただくようお願いいたします。

具体的には、職場内での3密を避ける、従業員の健康観察、発熱等がある場合の休暇取得などを一層徹底いただくようお願いいたします。

また、特に仕事で休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まるおそれがあるとされています。休憩室、喫煙所、更衣室においても感染防止に努めてください。

さらに、「新型コロナ対策推進宣言」を行うように努め、ステッカーを掲示してお客様にもお知らせするとともに、感染防止策にご協力いただくよう呼びかけてください。

- (2) 業界ごとに策定される感染拡大予防ガイドラインを遵守し、業種の特性に応じて、お客さまの氏名及び連絡先の把握、適切な感染防止策（入場者の制限（席数や面積に応じた制限等）、施設内での物理的距離の確保、客が手を触れられる箇所の定期的な消毒、客の健康状態の聞き取り、入口での検温、マスクの着用、換気等）に努めてください。なお、ガイドラインを遵守するための取組については、持続化補助金による支援が受けられますので、県にご相談ください。